個人質問

杉谷育生（すぎたに いくお）

録画映像

津和会（しんわかい）

みえ森と緑の県民税市町交付金事業の活用を

問　本事業の取り組みは大変意義のある施策であり、今後もみえ森と緑の県民税を、市民の大切な生命、財産を守る事業の財源に活用していくべきである。

　そのような中、最近、県道や市道等の道路沿いで倒木となりそうな樹木をよく目にする。こうした危険木を放置することに不安を感じる市民は多く、本事業を活用した危険木の対策を行うことはできないのか。

災害に強い森林づくりを目指した事業を行う

答　倒木の恐れのある樹木を伐採する場合には、みえ森と緑の県民税市町交付金の基本枠を活用することになっている。津市では、この基本枠を活用し、間伐で発生する林地残材を搬出する経費の一部を支援することで、土砂災害発生時における下流域への被害低減に取り組んでおり、今後も事業を継続していく。

　また、森林経営管理制度による諸手続を経て、市が経営管理権を取得することで間伐等の森林整備が可能となり、その間伐の結果、道路等の施設に支障を及ぼす樹木の伐採につながる場合はあると考えられ、整備区域選定を道路管理者である建設部と連携して考えていく。

●その他の質疑・質問●

○認定こども園について教育委員会としての関わりは

○津市個別施設の計画は

- 旧学校等の施設の計画は
- 避難所施設の対策は
- 旧椋本幼稚園プールの計画は

○農地の保全と活用について要活用農地の復元事業内容は

▲道路に倒れそうな危険木

個人質問

佐藤有毅（さとう ゆうき）

録画映像

一津会（いっしんかい）

新型コロナ対策として地域経済への支援は

問　特に大きな影響を受けている飲食店や、取引事業者などに対する事業継続のための支援となる「飲食事業者等事業継続支援金交付事業」は、交付対象事業者の基準や審査方法、交付金額など、どのような内容か。

　また、令和3年度に行われる「がんばる事業者応援プロジェクト事業」は、これまでの成果、さらなる事業者支援を、どのように考えているのか。

事業継続を図るための支援を講じる

答　市内に店舗を有する飲食事業者やその事業者と直接取引のある小売・卸売業者等、また、会食等の激減により、影響を受けたタクシー事業者等が支援金の対象となる。審査に関しては、経営支援課および企業誘致課が行い、令和3年2月または3月の事業収入が、前年同月比50％以上減少している対象事業者の売上減少額に応じて、10万円から30万円を交付する。

　令和2年度に実施している津がんばるマルシェは、出店事業者から新規顧客が開拓できたなど声があり、大変好評である。今後、開催の会場の拡大や支援内容を変更することで、事業を展開する場の提供に努める。

●その他の質疑・質問●

○令和3年度施政方針より

- 都市拠点再生推進事業について

○令和3年度教育方針より

- 特別支援教育について
- 学校施設の整備について

○津市地球温暖化対策実行計画（案）策定に当たり、市役所としての取り組みについて

- 公用車の次世代自動車への更新状況は

など

▲津がんばるマルシェは、大変ご好評